「検索論理式」欄での式ID指定より軽い「履歴の編集」機能

以前に使用した式IDを利用して複雑な式を論理演算式欄で構築することができますが この場合、組み合わせた式をすべて実行して現在時点の結果を取得するため、非常に重くなります。 (時間がかかり、エラーとなることも)



「履歴の編集」機能を使うと、結果一覧同士の式演算を行うので、軽くてすみます。 (5000件を超えては一覧作成できませんので、その点はご容赦ください) 「フィルタ」「追加先の履歴ID」はご指定不要です。



「フィルタ」「追加先の履歴ID」はご指定不要です。 「文献」としてBのつく履歴が生成されます。



もしもIDを指定して過去の履歴IDに追加された際は、 その一覧の拡張設定で「履歴からの追加」にも意識的にチェックを行っていただくことで 件数が追加となります。

全選択	概念検索 文献追加	文献削除				フィルタ マ
					-1	(<u>2122</u>
						0件
				代表のみ/ <u>すべて</u>	1行/ <u>2行</u> 上	<u>ットのみ</u> /拡張 <u>(設定)</u>
*	出願人	IPC	発行日	ファ ミリ	審査·権利状	✓ 全選択
	Шасу)CITE	₹9	BE TELL	☑ 元の履歴
						□履歴からの追加
					_	□最後に追加した文献
						OK キャンセル

よろしくお願いいたします。